



**【特集】第13回伊賀市非核平和推進  
中学生広島派遣団レポート… 2**

**みんなで救急医療を考えましょう… 6**

ごみの収集時間を変更します…………… 9

集団がん検診・若年者健診(後期分)…………… 10

重度障害者(児)福祉手当…………… 12

9月の二次救急実施病院…………… 23

※写真は、8月12・13日に上野公園やその周辺施設で行われたライトアップイベント「お城のまわり」の様子。



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザイン  
の文字を採用しています。

# 第13回

# 伊賀市非核平和推進

# 中学生広島派遣団レポート



市内の各中学校の代表として、生徒10人を8月5日から2日間、広島市へ派遣しました。

参加した生徒は、それぞれの学校の生徒一人ひとりが平和への祈りを込めて折った折り鶴を原爆の子の像へ捧げました。また、平和記念式典への参加や平和記念資料館の見学、被爆体験講話の聞き取りなどを通じて、72年前に起きた人類史上最初の原子爆弾による悲惨な現実を、見て、聞いて、肌で感じて、非核平和への思いを新たにしました。

その思いを生徒のレポートからお伝えします。

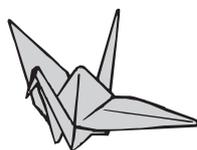
## 《行程表》

### 1日目

- 被爆体験講話聞き取り
- 爆心地・原爆ドーム見学
- 折り鶴献納
- 広島平和記念資料館見学

### 2日目

- 平和記念式典参列
- 放射線影響研究所見学



## 被爆体験講話

10歳のとき、爆心地から約1km離れた自宅で被爆した、寺本貴司さんからお話を伺いました。

### ◆崇広中学校 西出 智紀

僕が寺本さんの話を聞いて心に残っていることは、1人の命を奪うことは100人の命を奪うことと変わらないということです。これを聞いて、改めて一人ひとりの命の大切さを感じることができました。



▶「寺本さんは自分のせいでお母さんが死んでしまったと話していて、原爆に対して怒りもあるけれど、それ以外にも思うことがあると知った。」  
(生徒談)

### ◆緑ヶ丘中学校 船見 和希

被爆体験講話で、寺本さんに出会いました。寺本さんは、おばさんに助けられて今を生きています。寺本さんはこう言います。「人から与えてもらった命」だと。周りの人と助け合うことが、世界平和へとつながると強く思いました。



### ◀被爆体験講話に聞き入る生徒たち



## 原爆ドーム

原爆の惨禍を伝え、核廃絶と人類の平和を求める誓いのシンボルである原爆ドームの見学を行いました。

### ◆柘植中学校 大橋 七星

原爆ドームを実際に見て、迫力がすごかったです。壁が崩れて、がれきが落ちていたり、鉄の柱がねじれてむき出しになっていたりして爆発の威力の強さが伝わりました。それを知ることができたので学校で伝えたいです。

## 原爆の子の像

市内の中学生一人ひとりが折った折り鶴を捧げました。

### ◆青山中学校 古市 瑞稀

2歳で被爆し、その9年後に白血病になり、入院して8カ月後に亡くなった佐々木禎子さん。原爆の子の像には、禎子さんが病気が治ると信じて折っていた鶴を自分たちも引き継いでいこうという思いが込められています。

そこには世界中の人たちが来ていて、世界中で平和が祈られていることを感じました。

### ◀平和を願って折り鶴を捧げる生徒





核兵器を持っている国が核兵器をなくす運動に参加していないことを知り、その国も参加して、核兵器がなくなつてほしいと思った。(生徒談)

## 広島平和記念資料館

原爆による惨状を示す写真や資料などの見学を行いました。

### ◆阿山中学校 菅野 実袖

資料館を見学して、写真や展示物から当時の広島状況や被爆者の方々がどういふ思いで過ごしていたのかを考えることができました。また、外国からの援助があったことも知って、国内だけでなく世界中で注目されていたことを知ることができました。

### ◆上野南中学校 山形 航平

平和記念資料館で感じたことは、放射線を浴びることでおなかの中の胎児にも影響を与える「胎内被爆」がとても恐ろしいということです。核兵器が無ければこんなことは起こらないので、その恐ろしさについて考えていきたいです。



▶ホテルで生徒たちは、この日感じたことを話し合いました。「話し合いでは、ほかの生徒も戦争はしてはいけない、平和にしよう」と思っていることが伝わった。」(生徒談)

## 平和記念式典

広島市原爆死没者慰霊式並びに  
平和祈念式に参列しました。

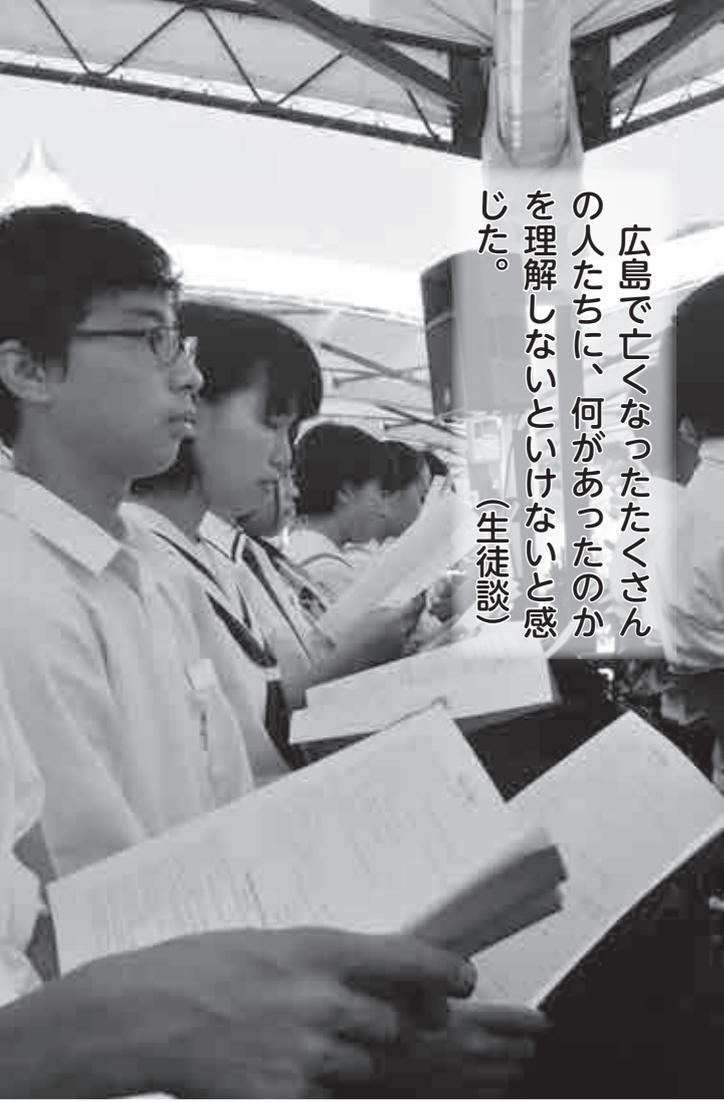
### ◆霊峰中学校 松村 朱莉

式典当日だけでなく、前日から多くの人が集まり、その中には海外の人も多く見えました。この式典が世界中から注目され、多くの方々が平和を願っているのだと感じました。自分もこれからの世界を創るひとりとして、平和を願おうと改めて思いました。

### ◆城東中学校 森福 葉芽

僕が平和記念式典で感じたことは、周りの人を大切にすること、平和に向けて歩み出せるということです。

だから僕は、これからも家族や友達を大切にしていこうと思いました。



広島で亡くなったたくさん  
の人たちに、何があったのか  
を理解しないといけないと感じた。  
(生徒談)

## 放射線影響研究所

放射線影響研究所で放射線について学びました。

▶「放射線や被爆について学び、放射線の影響を正しく理解することが大切だと思った。」(生徒談)



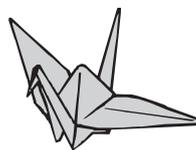
### ◆島ヶ原中学校 山出 芽依

放射線影響研究所に行って、私が知らなかったことを分かりやすく教えていただいたので良かったです。  
この研究所がたくさんの人の役に立っていると聞いてすごいなと思いました。

### ◆大山田中学校 田矢 朋歌

私は放射線影響研究所で学んだことが印象に残りました。

今でも原爆の放射線の影響が残っている人たちがいて、その人たちのためにずっと研究を続けていることを知り、私たちにもできることがあれば積極的に協力したいと思いました。



▼2日間の派遣を終え、平和への思いを新たに  
にした生徒たち



### 【問い合わせ】

人権政策・男女共同参画課  
☎ 47・12886 FAX 47・12888

「救急の日」「救急医療週間」をきっかけに

みんなで

# 救急医療を

# 考えましょーう



【問い合わせ】 医療福祉政策課

消防本部消防救急課

22・9705 FAX 22・9673  
24・9116 FAX 24・9111

## ◆9月9日は「救急の日」

9月9日を含む1週間は「救急医療週間」です

救急医療と救急業務に対する正しい理解と認識を深めるとともに、救急医療関係者の意識を高めるため、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間（今年は9月3日(日)～9日(土)）を「救急医療週間」と定めています。

これらをきっかけに、救急医療や119番通報などの緊急時の対応を考えてみましょう。

## ◆救急医療の利用は

緊急時のみにしましょう

救急医療体制を維持するには、救急医療を適正にご利用いただくとい

う市民の皆さん一人ひとりの協力が必要です。救急医療は、あくまで緊急事態に備えるため、限られた医療スタッフで診療を行っておりますので、緊急時以外は通常の診療時間内の受診を心がけましょう。

まずは一次救急をご利用ください。一次救急とは、比較的軽症な病気やけがを対象としているもので、地域の診療所や伊賀市応急診療所のことをいいます。

## ◆電話相談窓口をご利用ください

救急車を呼ぶかどうか迷っている場合は、「伊賀市救急・健康相談ダイヤル24」、「みえ子ども医療ダイヤル」、「医療ネットみえ」などの電話相談窓口を設けていますので、ぜひ利用してください。

## 伊賀市救急・健康相談ダイヤル 24 ☎ 0120-4199-22

24時間  
年中無休

病気やけがなどで救急車を呼ぶか迷っているときの相談をはじめ、心と体のさまざまな相談に応じます。  
お受けできる相談は次のとおりです。

### 医師にかかる前に

受診の目安／受診科目の選択  
希望地域などの情報

### 健康づくり

健康のための栄養・食事  
適切な運動／禁煙・禁酒のコツ  
ダイエットの悩み



### 健康管理

健診の内容／健診結果の見方  
基準値を外れたときに注意すること  
予防接種の種類や接種時期

### 身体症状・対処

身体症状の不安／症状に応じたケア  
薬の種類・飲み方・副作用／緊急時の応急処置

### 妊娠・出産・育児

妊娠・分娩／妊娠中・出産後の生活  
乳幼児の食事（授乳・離乳食など）  
育児の悩み（夜泣きなど）



### メンタルヘルス

心の悩み（職場の対人関係など）／不眠  
ストレスへの対処法／ストレスによる身体症状

### 家庭内介護

看護・介護の方法  
介護サービスの種類・内容  
介護施設情報／介護疲れ



## みえ子ども医療ダイヤル #8000

毎日  
19:30～  
翌 8:00

子どもの急な病気や事故、薬に関する  
ことについて、医療関係の専門相談員が  
相談に応じます。  
相談内容の秘密は守られますので、安心

してご相談ください。

※ 18 歳未満の子どもとその家族が対象です。  
※ダイヤル式・光電話・IP 電話などでつながらない場  
合は、☎ 059-232-9955 へおかけください。

## 医療ネットみえ (救急医療情報システム) ☎ 24-1199

24 時間  
年中無休

救急車を呼ぶほどではないが、けがや  
急病でどうしてもすぐに診察を受けたい  
場合に、受診可能な医療機関をコールセ  
ンターなどで案内しています。

※案内を受けた医療機関には必ず電話をしてから受診  
してください。

※受診の必要がなくなった場合は、医療機関にその連  
絡をしてください。

※コールセンターに電話がつながりにくい場合は、「医  
療ネットみえ」のホームページをご利用ください。

「医療ネットみえ」

<http://www.qq.pref.mie.lg.jp/>



▶スマートフォン



▶携帯電話

10月1日(日) 午前0時から、電話番号が変更になり  
ます。

《新しい電話番号》 ☎ 059-229-1199

提供できるサービス	コ ール セ ン タ ー	ス マ ー ト フ ォ ン	パ ソ ン コ ン	携 帯 電 話
受診可能な医療機関の案内	●	●	●	●
近くの医療機関の案内	●	●	●	●
医療機関の設備などの案内	●	●	●	●
助産所の案内	●	●	●	●
予防接種情報の案内	●	●		
AED 設置場所の案内			●	
夜間・休日に営業している薬局の案内			●	

## 伊賀市応急診療所

休日・夜間に急な病気やけがをしたときの応急診療  
を行っています。

※応急診療所は応急処置を行うところです。何日も前  
から同じ症状が出ている場合は、必ずかかりつけの  
医療機関で診療時間内に受診してください。

【所在地】 上野桑町 1615 番地 (☎ 22-9990)

【診療科目】 内科・小児科

【診療時間】 ※受付は診療終了時間の 30 分前まで

	月～土曜日	日曜日・祝日
午前 9 時～正午	—	○
午後 2 時～5 時	—	○
午後 8 時～11 時	○	○

### お薬手帳は

### 1冊にまとめましょう!



お薬手帳が何冊もあると、飲んで  
いる薬のチェックが難しくな  
り、薬の危険な飲み合わせや、同  
じ薬を二重に処方してしまう恐れがあります。

▶お薬手帳を 1冊にまとめると…

- 緊急時や、いつもと違う医療機関や薬局に行っ  
ても、飲んでいる薬や治療歴がわかる!
- 医療機関・薬局・ケアマネジャー・訪問看護ス  
テーション・介護サービス事業者などに飲んで  
いる薬を伝えることで、各機関が連携すること  
ができる!

～医療機関にかかる場合は、忘れずお持ちください～

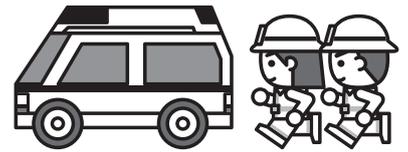
- 健康保険証 (75 歳以上の人は後期高齢者医療被  
保険者証)
- 健康保険高齢受給者証 (70～74 歳の人のみ)

- 子ども医療費などの福祉医療費  
受給者証
- お薬手帳 ○診察代金



## 緊急時には迷わず 119 番通報を！

普段の生活の中で次のような症状が見られる場合は、ためらわずに救急車を呼んでください。



	大人	小児（15歳未満）
頭	<ul style="list-style-type: none"> <li>○突然の激しい頭痛</li> <li>○突然の高熱</li> <li>○支えなしで立てないくらいふらつく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○頭を痛がってけいれんがある</li> <li>○頭を強くぶつけて出血が止まらない、意識がない、けいれんがある</li> </ul>
顔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○顔半分が動きにくい</li> <li>○口や顔の片方がゆがむ</li> <li>○ろれつがまわりにくい</li> <li>○ものが突然二重に見える</li> </ul>	くちびるの色が紫色で、呼吸が弱い
胸や背中	<ul style="list-style-type: none"> <li>○突然の胸痛</li> <li>○急な息切れ、呼吸困難</li> <li>○痛む場所が移動する</li> </ul>	激しいせきをしたり、ゼーゼーと苦しそうに呼吸をし、顔色が悪い
腹	<ul style="list-style-type: none"> <li>○突然の激しい腹痛</li> <li>○持続する激しい腹痛</li> <li>○吐血や下血がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○激しい下痢や嘔吐<small>おうと</small>で水分が取れず、食欲がなく、意識がはっきりしない</li> <li>○激しい腹痛で苦しがり、嘔吐が止まらない</li> </ul>
手足	<ul style="list-style-type: none"> <li>○突然のしびれ</li> <li>○突然片方の腕や足に力が入らなくなる</li> </ul>	手足が硬直している
意識障害	返事がない、またはもうろうとしている	
けいれん	けいれんが止まらない、止まっても意識が戻らない	

※このほかにも、いつもと様子が違う場合や緊急時は迷わず 119 番通報をしてください。

～症状の緊急度を素早く判定し、救急車を呼ぶ目安に～

### 全国版救急受診アプリ「きゅうすけQ助」をご利用ください

消防庁では、救急車を呼ぶべきかどうかの判断を支援するため、全国版救急受診アプリ「Q助」を作成しました。

#### 【利用方法】

急な病気やけがをしたとき、該当する症状を画面上で選択すると、緊急度に応じた必要な対応が表示されます。

その後、119番通報、医療機関の検索などができ

ます。アプリの内容について、詳しくは総務省のホームページをご覧ください。

▶総務省消防庁「Q助」案内サイト



※アプリの利用は無料ですが、通信料は利用者の負担となります。

(対応バージョン：iOS8以降、Android4.4以降)



### ◆「応急手当講習」を積極的に受講してください



事故や病気などで意識がなくなり、呼吸ができなくなった人や心臓が止まった人には、救急車が到着するまでの間に一刻も早く適切な応急手当をしなければなりません。大切な命を守るため、応急手当の技術を身につけましょう。

消防本部では、応急手当講習を開催しています。受講を希望する人は、消防本部消防救急課（☎24-9116）までお問い合わせください。

## ◆ 時間内の収集にご協力ください

## ごみの収集時間を変更します

【問い合わせ】 廃棄物対策課  
☎ 20-1050 FAX 20-2575

上野天神祭のダンジリ行事の日程変更に伴い、上野支所管内のごみの収集時間が変わりますので、ごみ出しの時間を厳守してください。

ご迷惑をおかけしますが、早朝収集にご理解とご協力をお願いします。

収集日	収集地区	分別種別	ごみ出し時間
10月20日(金)	上野A地区	硬プラ・革製品類	必ず午前6時30分までに 集積場へ出してください。
	上野D地区	可燃ごみ	
	上野E地区		
	上野F地区		

※上の表に記載のない収集地区に変更はありません。

※10月23日(月)～25日(水)の上野支所管内のごみ収集は、資源・ごみ収集カレンダーどおりの日程で行います。ごみ出しは通常時間の午前7時から8時までの間に出してください。

【問い合わせ】 ○廃棄物対策課 ○さくらリサイクルセンター ☎ 20-9272



## ◆ 9月1日からスマホで収集日などを確認できます

## 「伊賀市ごみ分別アプリ」 配信開始！

【問い合わせ】 廃棄物対策課  
☎ 20-1050 FAX 20-2575

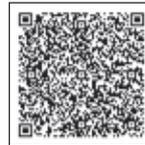
お住まいの地区のごみ収集日、分別区分や出し方などがお持ちのスマートフォンから簡単に確認できる無料アプリ「伊賀市ごみ分別アプリ」の配信を始めました。市内すべての収集地区に対応していますので、ぜひダウンロードしてご活用ください。

▲アプリのアイコン

## ◆アプリのダウンロード方法

「App Store」または「Google Play」で「伊賀市

ごみ分別アプリ」と検索するか、2次元コードを読み取ってダウンロードしてください。



▶iPhone



▶Android

※アプリの利用は無料ですが、通信料は利用者の負担となります。

(対応バージョン:iOS5.1.1以降、Android2.3以降)

## ごみ分別アプリの主な機能

## ■ごみ収集カレンダー

週ごと・月ごとのごみの収集日を確認できます。

## ■ごみ分別辞典

ごみの分別区分と出し方ワンポイントを品目ごとに五十音や文字入力で検索できます。

## ■ごみの出し方

分別種別ごとに、主な品目と出し方を確認できます。

## 《初期設定》

アプリをダウンロード後、お住まいの地区を選択すると、収集カレンダーの地区設定や、出し忘れ防止アラートの時刻設定ができます。



▲アプリのホーム画面



▲ごみ分別辞典

# 集団がん検診・若年者健診(後期分)

【対象者】 市内に住所があり、左ページの表の対象年齢に該当する人

※同一年度内に同じ項目の検診は受けられません。

※7月以降に医療機関で伊賀市個別がん検診を受診した人は受診できません。

※現在気になる症状がある場合は医療機関で受診してください。

申込時に次の項目をお聞きしますので、準備してからお電話ください。

- 希望検診日
- 希望検診名
- 住所 ○氏名
- 生年月日
- 電話番号



**予約電話：健康推進課 ☎ 22-9653**

**(9月8日(金)～12日(火) 午前8時30分～午後5時15分)**

※期間中はこの電話番号への予約のみ受け付けます。(9月13日(水)以降はいがまち保健福祉センター・青山保健センターでも電話予約を受け付けます。)

※市役所や保健センターへの来所・郵送・ファックス・Eメールでの予約はできません。

※予約の受付開始日は電話がかかりにくくなることが予想されますが、ご了承ください。

※いずれも事前申し込みが必要です。

受付開始日：9月8日(金)	検診日時(受付時間)	検診場所	胃がん 1台50人	大腸がん 定員なし	前立腺がん 定員なし	子宮頸がん 100人	乳がん 1台70人	若年者健診 50人
	10月14日(土) 9:00～11:30	大山田保健センター	●	●		●	●	
10月15日(日) 9:00～11:30	青山保健センター	●	●	●	●	●2台	●	
11月4日(土) 9:00～11:30	阿山保健福祉センター	●2台	●	●	●	●2台	●	
11月25日(土) 9:00～11:30	いがまち保健福祉センター	●	●	●	●	●	●	

受付開始日：9月11日(月)	検診日時(受付時間)	検診場所	胃がん 1台50人	大腸がん 定員なし	前立腺がん 定員なし	子宮頸がん 100人	乳がん 1台70人	若年者健診 50人
	10月8日(日) 9:00～11:30	ゆめぼりすセンター	●2台	●	●	●	●2台	●
13:30～15:00	●		●	●	●	●		
11月2日(木)*託児 9:00～11:30	●		●	●	●	●	●	
11月21日(火) 9:00～11:30	●		●	●	●	●		
12月10日(日) 9:00～11:30	●2台		●	●	●	●	●	
13:30～15:00	●		●	●	●	●		
平成30年 3月11日(日) 9:00～11:30	●		●	●	●	●		

\*11月2日(木)は託児を実施します。託児を希望する人は申込時に子どもの人数・年齢をお知らせください。

現在受付中	検診日時(受付時間)	検診場所	胃がん 1台50人	大腸がん 定員なし	前立腺がん 定員なし	子宮頸がん 100人	乳がん 1台70人	若年者健診 50人
	9月18日(月・祝) 9:00～11:30	ゆめぼりすセンター	●2台	●	●	●	●2台	●
13:30～15:00	●		●	●	●			
9月23日(土・祝) 9:00～11:30	島ヶ原支所	●2台	●	●	●	●		

## ～がん検診無料受診券(はがき)を使って受診しましょう～

対象者には6月上旬に無料受診券(はがき)を送付しましたので、この機会に受診してください。(紛失した場合は再発行できます。)

◆子宮頸がん検診【対象者】平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれ的女性

◆乳がん検診【対象者】昭和51年4月2日～昭和52年4月1日生まれ的女性



《対象者・注意事項など》 ※受診時には自己負担金を持参してください。

検診名	対象者	自己負担額		内容・注意事項
		74歳以下	75歳以上	
胃がん検診	20歳以上の人 (平成10年4月1日以前に生まれた人)	1,800円	800円	バリウムを飲んで胃部レントゲン撮影をします。前日の午後10時以降は飲食しないでください。 ※胃の手術を受けた人や妊娠している人は受診できません。 ※むせやすい人や飲み込みにくい人は医療機関で受診してください。
大腸がん検診	20歳以上の人 (平成10年4月1日以前に生まれた人)	800円	500円	事前に容器をお渡ししますので、2日分の採便をしてお持ちください。 ※生理中の人は受診できません。
前立腺がん検診	50歳以上の男性 (昭和43年4月1日以前に生まれた人)	800円	500円	血液検査です。
子宮頸がん検診	20歳以上の女性 (平成10年4月1日以前に生まれた人)	1,400円	500円	子宮頸部細胞の採取と視診です。 ※生理中の人は受診できません。 ※子宮の手術を受けた人はかかりつけ医とご相談ください。
乳がん検診	30歳以上の女性 (昭和63年4月1日以前に生まれた人)	1,600円	800円	乳がんの自己検診法の説明と乳房レントゲン撮影(マンモグラフィ)です。レントゲン撮影は、乳房をプラスチックの板で挟んで撮影する方法です。(多少の痛みを伴います) ※妊娠中・授乳中・断乳後1年未満の人は受診できません。
若年者健診	昭和53年4月1日～平成10年4月1日に生まれた人	3,400円		身体測定・尿検査・血圧測定・血液検査・心電図・診察などを行います。食事により血液データが変わることがあるので、できるだけ空腹でお越しください。

◆次の人は自己負担金が表の金額と異なります

該当する人は予約時にお伝えいただき、検診日に受付で証明できるものを提示してください。

- 65歳以上で一定の障がいがあり、後期高齢者医療被保険者証をお持ちの人：75歳以上の人の自己負担と同額
- 生活保護受給証明書をお持ちの人：無料
- ※ 無料受診券対象の人は、無料受診券(はがき)と健康保険証を提示してください。
- ※ 検診の安全性を確保し、精度を管理するため、問診票・検診結果は市が管理することに同意の上、受診してください。



◆現在受付中の検診と9月13日(水)以降の申込先・問い合わせ

健康推進課 ☎ 22-9653 いがまち保健福祉センター(地域包括支援センター東部サテライト) ☎ 45-1016  
 青山保健センター(地域包括支援センター南部サテライト) ☎ 52-2280

集団がん検診と併せて

伊賀市国民健康保険 集団特定健康診査を受診しませんか

【対象者】 40～74歳の伊賀市国民健康保険加入者

【自己負担金】 500円

【健診の内容】 身体測定・尿検査・血圧測定・血液検査・心電図・診察など

※食事により血液データが変わることがあるため、できるだけ空腹で受診してください。

【持ち物】 受診券・健康保険証

※事前申し込みが必要です。

※健診当日、集団健診用の質問票を記入していただきます。

※受診券を紛失した場合は再発行できます。

※すでに7月以降に医療機関で伊賀市国民健康保険特定健診を受診した人、または簡易人間ドックを受診した人は受診できません。

◆健診の日程

健診日(受付時間)	健診場所
10月15日(日)	青山保健センター
11月2日(木)	ゆめぼりすセンター
11月4日(土)	阿山保健福祉センター
11月25日(日)	いがまち保健福祉センター

【申込先・問い合わせ】 保険年金課 ☎ 22-9659

## ◆ 第2回ワークショップを開催します

# 岸宏子旧宅の活用に関する市民ワークショップ

【問い合わせ】 文化交流課  
☎ 22-9621 FAX 22-9694



### ▲岸宏子さんの著作物の数々

26年12月に亡くなりました。

ラジオ、テレビの作品数が350作を超え、放送回数は2,800回にも上る作品を生み出した脚本家・小説家の岸宏子さんは終生居を移すことなく伊賀上野で執筆活動を続け、平成

その後、遺言によって市に寄贈された旧宅の活用について、今年度7月に市民ワークショップの第1回を開催しました。

今回は、第1回の提案を踏まえ、継続可能な活用を行うための更なる提案や、課題、運営主体などについて議論を深める予定です。

たくさんのご参加をお待ちしています。

【と き】 9月26日(火)

午後7時～(1時間30分程度)

【と ころ】 上野ふれあいプラザ 2階第3会議室

【内 容】 第1回ワークショップで出たアイデアをもとにした具体的な意見交換

～第1回ワークショップで

提案された活用方法～

- ①文学館・資料館
- ②文学サロン・交流スペース
- ③作家育成・創作サポートの場



【参加条件】 市内に在住・在勤・在学していて、ボランティアで参加できる人

【申込方法】 電話・ファックス・Eメール

※ファックス・Eメールの場合は、住所・氏名・電話番号を記載してください。

【申込期限】 9月20日(水)

【申込先】 文化交流課 ☐bunka@city.iga.lg.jp

## ◆ 対象となる人は申請してください

# 重度障害者(児)福祉手当

【問い合わせ】 障がい福祉課  
☎ 22-9656 FAX 22-9662

### ◆ 重度障害者福祉手当

#### 【対象者】

次のすべてに該当する人

- ① 20歳以上の人
- ② 在宅で常時床についている状態または外出困難な状態
- ③ 家族などほかの人から介護を必要とする状態
- ④ 次のいずれかの手帳を持っている人
  - 身体障害者手帳1～3級
  - 療育手帳A1(最重度)・A2(重度)・B1(中度)
  - 精神障害者保健福祉手帳1級

【支給額】 月額3,000円

※次に該当するときは支給対象外

- ① 特別障害者手当・経過的福祉手当または寝たきり高齢者等福祉手当の受給資格がある人
- ② 病院や診療所などに3カ月以上継続して入院している人

【支給月】 年2回(4月・10月)

#### 【受給方法】

本人からの請求により、本人の障がいの状態や介護の状況について審査を行います。

～状況届を提出してください～

現在、重度障害者福祉手当を受給している人は、受給資格確認のため、状況届を提出してください。

【提出期限】 9月29日(金)

### ◆ 重度障害児福祉手当

#### 【対象者】

次のすべてに該当する人

- ① 3歳以上20歳未満の人
- ② 次のいずれかの手帳を持っている児童の保護者
  - 身体障害者手帳1～3級
  - 療育手帳A1(最重度)・A2(重度)・B1(中度)
  - 精神障害者保健福祉手帳1級

【支給額】 月額5,000円

※障害児福祉手当の受給資格があるときは支給対象外

#### 【支給月】

年2回(4月・10月)

#### 【受給方法】

保護者からの請求により支給します。

【問い合わせ】 障がい福祉課・各支所住民福祉課

知ってほしい！

伝えたい！

# 伊賀市の今



このコーナーでは、今年度、市が重点的に取り組んでいる子育てや移住交流、公共施設の見直しなどの施策について、市民の皆さんに知っていただきたい「今」を紹介いたします。

## 子育て



市内の全保育所（園）で「からだそだて事業」に取り組んでいます。

保育所（園）で子どもたちが楽しく身体を動かして遊べるよう、忍者市である伊賀市ならではの「忍術」になぞらえたプログラムやサーキット遊び、集団遊びなどを行う「にんにんタイム」を実施しています。

詳しくは市ホームページをご覧ください。（保育幼稚園課）



## 《問い合わせ》

保育幼稚園課 ☎ 22・9655  
地域づくり推進課 ☎ 22・9680 FAX 22・9646

## 移住・交流

伊賀市の魅力を感じ、移住後の具体的な生活をイメージする機会として、島ヶ原地域で「移住・交流体験会」を開催し、大阪・和歌山などから6組が参加されました。

この日は、先輩移住者の体験談を伺ったあと、野菜の収穫体験や空き家物件の見学などを行いました。（地域づくり推進課）



お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

### ◆ 7月にオープンしました

## 認知症カフェ「いが オレンジカフェ」

【問い合わせ】 地域包括支援センター中部 ☎ 26-1521 FAX 24-7511



認知症は私たちにとって身近な病気です。病気を正しく理解し、認知症の人とその家族を見守っていくことが、誰もが住みなれた地域で安心して暮らせる地域づくりにつながります。

病気への理解と介護者の負担軽減を目的に、認知症カフェ「いが オレンジカフェ」を7月から開設しています。「オレンジ」は、認知症サポーターの人が認知症の人やその家族を支援する目印としてつけているオレンジ色のブレスレット（オレンジリング）からきており、認知症支援のイメージカラーです。

カフェには、日頃の思いや悩みを受け止めてくれるスタッフがいます。お気軽にお越しください。

### ◆ いつどこでやっているの？

とき：毎月第2火曜日の午前10時～正午  
※開催時間中、自由にお越しください。  
(次回開催日は9月12日㈫です。)

ところ：伊賀シルバーケア豊壽園 ホール（久米町872番地の1）

### ◆ どんな人が参加できるの？

認知症の人とその家族や、もの忘れなどが気になる

人、認知症について知りたい人、専門職の人など、誰もが集える場所です。

### ◆ 何をするとところ？

このカフェでは、相談だけでなく、他の参加者と交流を持ったり、気軽にくつろげる憩いの場所をめざしています。

カフェの利用料は100円で、お茶とお菓子つきです。スタッフと一緒にゆっくりした時間をお過ごしください。

### ◆ 認知症カフェにはどんな人がいるの？

スタッフには、認知症の人の介護経験がある人や保健師がいます。

お気軽に声をかけてください。



### ～認知症相談窓口のお知らせ～

9月は「世界アルツハイマー月間」です。認知症の人への対応や症状についてぜひご相談ください。

【とき】 9月19日㈫ 午後1時30分～3時

【ところ】 アピタ伊賀上野店 東側出入口

【問い合わせ】 地域包括支援センター南部サテライト

☎ 52-2715 FAX 52-2281

◆伊賀のまちなみを満喫しよう

# 親子で歩こう！城下町 2017

【問い合わせ】 上野公民館  
☎ 22-9637 FAX 22-9692



【とき】  
10月14日(出)  
午前9時～午後0時30分

【ところ】  
一乃湯・愛宕神社・薫楽荘 など  
(集合：ハイトピア伊賀 4階ミー  
ティングルーム)

## 【講師】

いがうえの語り部の会会員・文化財課職員

## 【対象者】

市内在住の小学生とその保護者

※小学生だけの参加はできません。

【料 金】 復路に伊賀鉄道を利用するため、各自で切符を購入していただきます。

【持ち物】 水筒・筆記用具

【定員】 15組

※申し込み多数の場合は抽選とし、結果は郵送します。

## 【申込方法】

電話・ファックスで住所・氏名・電話番号・子どもの学年をお伝えいただくか、市ホームページにある申込書に必要事項を記入の上、持参してください。

## 【申込期間】

9月11日(月)～10月2日(月) 午前9時～午後5時

## 【申込先】

伊賀市上野丸之内500番地

ハイトピア伊賀 5階 上野公民館

※土・日曜日、祝日の申し込みは、☎ 22-9801 へお電話ください。

## お知らせ 就業構造基本調査の実施

10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、国民の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的に、政府が実施する重要な統計調査です。

調査結果は、雇用政策、経済政策などの企画・立案のための基礎資料として利用されます。

また、パソコンやスマートフォンを使って、簡単に回答することができます。9月下旬から、調査員が調査をお願いする世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いします。

## 【調査についての問い合わせ】

就業構造基本調査コールセンター  
☎ 0570-07-1937

☎ 03-6748-1970 (IP 電話)

※ 10月26日(木)までの午前8時～午後9時

【問い合わせ】 総務課

☎ 22-9601 FAX 24-2440

## 献血のご案内

●9月15日(金)

午後1時～4時

阿山保健福祉センター



## お知らせ 寝たきり高齢者等福祉手当

【対象者】 ①②に該当する人

①次のいずれかの状態が6カ月以上継続している人

- 介護認定が要介護4または5
- 自立した生活が困難な重度の認知症(日常生活自立度が「M」)

②月の1/3以上が在宅生活である人

※次に該当する人は対象外です。

- 特別障害者手当・経過的福祉手当または重度障害者福祉手当の受給資格がある人
- 病院や介護保険施設などに3カ月以上継続して入院または入所している人

【支給額】 月額 3,000円

【支給月】 年2回(4月・10月)

申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

現在、寝たきり高齢者等福祉手当を受給している人は、受給資格確認のために状況届を提出してください。(状況届は9月上旬に発送します。)

【提出期限】 9月25日(月)

【提出先・問い合わせ】

介護高齢福祉課

☎ 22-9634 FAX 26-3950

各支所住民福祉課

## ご意見をお聞かせください

広報いが市・行政情報番組(ウィークリー伊賀市・文字放送)について、ご意見・ご要望をお聞かせください。

【問い合わせ】 広聴情報課

☎ 22-9636 FAX 22-9617

## 「あんしん・防災ねっと」

携帯電話などのメールアドレスを登録した人には、市から緊急情報メールが届きます。また、災害時の緊急情報・避難所情報や休日・夜間診療所情報などが閲覧できます。

<http://www.anshin-bousai.net/iga/>

※携帯電話のバーコードリーダー機能で読み込んで登録できます。



2次元コード ▶

【問い合わせ】 総合危機管理課

☎ 22-9640 FAX 24-0444

## 今月の納税

●納期限 10月2日(月)

納期限内に納めましょう

国民健康保険税(3期)

※納税は便利な口座振替で

【問い合わせ】

収税課 ☎ 22-9612

お知らせ拡大版

お知らせ

催し

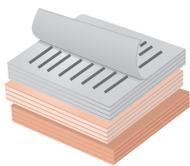
募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

### お知らせ 都市計画変更案の縦覧



都市計画変更案の縦覧を次のとおり行います。

なお、この案について縦覧期間内に意見を提出できます。

#### 【変更案】

上野都市計画汚物処理場の変更

#### 【縦覧期間】

9月11日(月)～25日(月)

#### 【縦覧場所】

都市計画課

#### 【提出先・問い合わせ】

〒518-1395

伊賀市馬場1128番地

都市計画課

☎ 43-2314 FAX 43-2317

### 催し 認知症の人と家族の会「伊賀地域つどい・交流会」

認知症の人を介護する家族の情報交換の場です。

#### 【とき】

9月26日(火)

午後1時30分～4時

#### 【ところ】

名張市武道交流館いきいき(名張市蔵持町里2928番地)

#### 【料金】

200円(認知症の人は無料。家族の会会員は100円。)

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

#### 【問い合わせ】

地域包括支援センター南部サテライト

☎ 52-2715 FAX 52-2281



行政情報番組

### 「ウィークリー伊賀市」

市政の情報をお伝えします。

ケーブルテレビ17チャンネル(青山は204チャンネル)・地上デジタル放送121チャンネルで放送中。

行政情報番組

「ウィークリー伊賀市」

2次元コード ▶



### お知らせ 国民健康保険被保険者証をご確認ください

現在お持ちの被保険者証の有効期限は9月30日(土)です。

10月1日(日)から使える被保険者証は、9月13日(水)以降に順次、簡易書留郵便でお届けします。

10月からは新しい被保険証で診療を受けてください。

#### ◆記載内容を確認してください

記載内容に誤りがある場合や被保険者証が届かない場合はご連絡ください。

#### ◆有効期限を確認してください

有効期限は原則1年(平成30年9月30日まで)ですが、次の場合は期限が異なりますのでご注意ください。

①75歳になる人は、75歳になる誕生日の前日まで

②退職者医療被保険者の人は、65歳になる月の月末まで(1日生まれの人は前月末まで)

※退職被保険者の被扶養者は、退職被保険者本人か、被扶養者自身が65歳になる月のいずれか早いほうの月末まで(1日生まれの人は前月末まで)

期限切れの被保険者証は、保険年金課または各支所住民福祉課へ返却するか、破棄してください。

#### 【配達に関する問い合わせ】

日本郵便(株)上野郵便局

☎ 21-3232

※9月13日(水)～

28日(休)の間に

限る。

#### 【問い合わせ】

保険年金課

☎ 22-9659

FAX 26-0151



### ● 広報いが市PDF版 ●

広報いが市PDF版を市ホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.iga.lg.jp/>

※携帯電話のバーコードリーダー機能で読み込んでアクセスできます。



2次元コード ▶

【問い合わせ】 広聴情報課

☎ 22-9636 FAX 22-9617

### お知らせ 9月20日～26日は動物愛護週間です



動物愛護週間は、動物を愛する気持ちと動物の正しい飼い方につ

いて皆さんに関心と理解を深めてもらうための週間です。

病気になっても年をとっても、家族の一員として最後まで愛情と責任を持ち、マナーを守って動物を飼うことは飼い主の義務です。

#### ◆動物の習性などを正しく理解し、

最後まで責任を持って飼いましょう

犬や猫は10年以上生きます。最後まで責任を持って飼えるか、飼う前に正しい飼い方などの知識を持ち、家族みんなで考えましょう。

#### ◆人に危害を加えたり、近隣に迷惑をかけないようにしましょう

「三重県動物の愛護及び管理に関する条例」で、犬の放し飼いは禁止されています。また、ふん尿などで近隣の生活環境を悪化させたり、鳴き声などで迷惑をかけないようにしましょう。

#### ◆むやみに繁殖させないようにしましょう

動物にかけられる手間・時間・空間には限りがあります。繁殖を希望しない場合は、不妊・去勢手術を受けさせましょう。

#### ◆動物による感染症の知識を持ちましょう

動物の病気や感染症などについて正しい知識を持ち、その予防に努めましょう。

#### ◆飼い主を明らかにしましょう

迷子や盗難を防ぐため、鑑札・マイクロチップなどの標識をつけましょう。

#### 【問い合わせ】

市民生活課

☎ 22-9638 FAX 22-9641

### 「広報いが市」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662

## 催し ニュースポーツ連続講座 第1回「ポッチャ教室」

三重県障害者スポーツ協会指導員から、ポッチャを楽しみながら大会などを企画・開催するためのノウハウなどを学びましょう。

### 《ポッチャとは?》

イタリア語でボールの意味で、運動能力に障がいがある競技者向けに考案されたスポーツです。

競技性が高く、リオデジャネイロのパラリンピックで日本人選手が活躍したこともあり、脚光を浴びています。

屋内で行うため、天候に左右されずに楽しめるスポーツです。

**【とき】** 9月10日(日)  
午前9時30分～11時30分  
(受付:午前9時～)

**【ところ】**  
大山田小学校 多目的ホール

**【対象者】**  
市内在住・在勤で、ポッチャに興味がある人

**【持ち物】**  
体育館シューズ・筆記用具

**【参加費】**  
100円(保険料)

**【問い合わせ】**  
スポーツ振興課(伊賀市レクリエーション協会事務局)  
☎ 22-9635 FAX 22-9852

## 催し 第11回 全国国分寺サミット 2017 in 伊賀国分寺

国分寺跡所在の市町村が参加し、サミット会議を開催します。

**【とき】** 11月10日(金)  
午後1時30分～4時50分  
(受付:午後1時～)

**【ところ】**  
ヒルホテルサンピア伊賀 4階

**【内容】**  
○基調講演  
演題:「国分寺の造営と『地域力』」  
講師:名古屋大学大学院人文学部研究科 准教授 梶原 義実さん  
○参加市町村長によるパネルディスカッション

**【問い合わせ】** 文化財課  
☎ 47-1285 FAX 47-1290

## 催し 屋下がりのミニコンサート

合唱・管楽器・リコーダー・ギターなどによるミニコンサートを開催します。地域で活躍されているグループが出演します。

気軽にお越しください。

**【とき】** 9月17日、10月1日、  
10月15日 ※すべて日曜日  
午後2時～(30分程度)

**【ところ】** 大山田公民館 研修室  
**【問い合わせ】** 大山田公民館  
☎ 46-0130 FAX 46-0131

## 催し 第37回 伊賀焼陶器まつり

伊賀地域の39の窯元が出店し、食器をはじめ土鍋や花器など、伊賀焼の展示販売会を開催します。

**【とき】**  
9月22日(金)～24日(日)  
午前9時～午後5時  
※24日(日)は午後4時まで  
※雨天決行

**【ところ】**  
あやまふれあい公園 屋内ゲート  
ボール場(すぱーく阿山)  
**【問い合わせ】** 伊賀焼陶器まつり実行委員会事務局(伊賀焼伝統産業会館)  
☎/FAX 44-1701  
観光戦略課  
☎ 22-9670 FAX 22-9695

## 催し 平和の集い

戦没者を追悼するとともに、中学生の発表や戦争の体験談を通して平和への願いを次世代へ伝えます。

**【とき】** 9月24日(日)  
○第1部:午後1時30分～  
○第2部:午後2時30分～

**【ところ】**  
伊賀市文化会館 さまざまホール  
**【内容】**

○第1部:戦没者追悼式  
○第2部:「未来につなげよう 平和への願い」

伊賀市非核平和推進中学生広島派遣団による報告、戦争体験談(三重県遺族会会員)など

**【問い合わせ】** 医療福祉政策課  
☎ 26-3940 FAX 22-9673  
人権政策・男女共同参画課  
☎ 47-1286 FAX 47-1288

## 催し 第3回 あやま人権・ 同和問題学習講座

一人ひとりの人権が尊重され、誰もが参画できる人権社会の実現をめざして、年4回の講座を開催しています。

**【とき】**  
10月6日(金) 午後7時30分～  
(受付:午後7時～)

**【ところ】**  
阿山保健福祉センター ホール  
**【内容】**

演題:「男女共同参画に関するライフワークバランスについて」

講師:フレンテみえ  
服部 亜龍さん

**【問い合わせ】**  
阿山公民館  
☎ 43-0154 FAX 43-9019

## 催し 寺田市民館 「じんけん」パネル展

**【とき】**  
①9月28日(木)まで  
②10月2日(月)～30日(月)  
午前8時30分～午後5時  
※土・日曜日、祝日を除く。

**【ところ】**  
①寺田教育集会所 第1学習室  
②大山田農村環境改善センター 1階ロビー

**【内容】** 「ハンセン病を知る」  
ハンセン病は感染力が非常に弱く、現代では完治する病です。

しかし、国の誤った政策により強制的に隔離が行われ、排除と差別の対象となり、今なお苦しんでいる人々がいます。ハンセン病患者や元患者の人々の長い苦闘の歴史を学びましょう。

**【問い合わせ】**  
①寺田市民館 ☎/FAX 23-8728  
②人権政策・男女共同参画課  
☎ 47-1286 FAX 47-1288

伊賀の「いいね!」がいっぱい  
facebook

伊賀市 公式  
フェイスブックページ

2次元コード ▶



お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

### 募集 介護有資格者 Re スタート研修

**【と き】** 10月25日(水)、10月31日(火)のほか、施設体験2日間  
**【ところ】** 名張市総合福祉センターふれあい 1階会議室 101 (名張市丸之内79番地)  
**【内 容】**  
○介護保険制度について  
○コミュニケーション技術  
○認知症ケア ○就職相談 など  
**【対象者】**

介護の資格をお持ちで、次のいずれかに当てはまる人  
○現在福祉・介護の仕事をしていない人  
○介護士として復帰後、おおむね1年未満の人  
**【定 員】** 30人 ※先着順  
**【申込方法】** 三重県福祉人材センターのホームページから申込用紙をダウンロードするか、お問い合わせください。

**【申込先・問い合わせ】**  
三重県福祉人材センター  
☎ 059-227-5160  
(平日の午前9時～午後5時)  
<http://www.miewel-1.com/jinzai/index.html>  
※11月28日(水)、12月6日(水)は津会場で開催します。詳しくはお問い合わせください。  
**【担当課】** 介護高齢福祉課

### 募集 税理士相談会

税金・会計のことでお悩みの人は、お気軽にご相談ください。  
**【と き】** 9月9日(土)  
午後1時30分～4時30分  
**【ところ】** 名張産業振興センターアスパア 4階 (名張市南町822番地の2)  
**【対象者】**  
伊賀地域に在住・在勤の人  
※予約優先 (1人30分程度)  
**【申込先・問い合わせ】**  
東海税理士会上野支部  
☎ 51-0932  
(午前9時～午後4時)  
**【問い合わせ】** 課税課  
☎ 22-9613 FAX 22-9618

### 募集 産後ママ親子ヨーガ教室

インストラクターの指導のもと、親子ヨーガを体験しませんか。  
**【と き】** 10月3日(火)  
午前11時～正午  
**【ところ】**  
青山保健センター運動施設  
**【対象者】**  
産後3カ月～1年までの母と子  
**【持ち物】**  
運動できる服装・飲み物  
**【料 金】**  
500円 (入館料)  
※施設を初めて利用する人は、利用講習会を受講してください。(当日可) 詳しくはお問い合わせください。  
**【定 員】** 10人 ※先着順  
**【申込方法】** 電話  
**【申込受付開始日】**  
9月8日(金)  
**【申込先・問い合わせ】**  
青山保健センター  
☎ 52-2280 FAX 52-2281

### 募集 『旧崇広堂書道展』書道講座

～童謡を書で表現してみよう！～  
自分の好きな童謡を題材に作品作りに挑戦します。好きな童謡を1つ決めて参加してください。  
**【と き】** 9月30日(土)  
午前10時～正午  
(受付：午前9時30分～)  
**【ところ】**  
国史跡旧崇広堂 講堂  
※正座でなく、机と椅子に座って受講していただきます。  
※車でお越しの場合は、崇広中学校の駐車場をご利用ください。  
**【持ち物】**  
書道道具一式 (太・細筆、下敷き2枚)  
**【料 金】** 200円 (入館料)  
**【定 員】** 20人 ※先着順  
**【申込方法】**  
電話・ファックス  
**【申込期間】**  
9月11日(月)～25日(月)  
**【申込先・問い合わせ】**  
文化財課  
☎ 47-1285 FAX 47-1290

### 催し いがまち人権パネル展

**【と き】** 9月5日(火)～21日(水)  
午前9時～午後5時  
※土・日曜日、祝日を除く。  
※8日(金)・14日(木)は午後7時30分まで延長して開館します。  
**【ところ】** いがまち人権センター  
**【内 容】** 「拉致問題」  
**【問い合わせ】**  
いがまち人権センター  
☎ 45-4482 FAX 45-9130

### 募集 女性のための再就職支援セミナー

「働きたいと思っはいるが、時間だけが過ぎていく」「最初の一步が踏み出せない」という漠然とした不安を抱えている女性の再就職に向けて、「人生」「就職」「お金」の3つの観点からアドバイスします。  
**【と き】** 10月17日(火)  
午前10時～正午  
**【ところ】** ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム  
**【内 容】**  
演題：「夢をかたちに～多様な働き方とキャリアプランニング～」  
講師：キャリアコンサルタント 森部 敦子さん  
**【対象者】**  
再就職をめざす市内在住の女性  
**【定 員】**  
30人 ※先着順  
**【申込方法】**  
住所・氏名・年齢・電話番号を、電話・ファックス・Eメール・持参のいずれかでお伝えください。

**【申込受付開始日】**  
9月8日(金)  
～託児(無料)があります～  
《対象者》 1歳～未就学児  
《申込期間》  
9月8日(金)～10月6日(金)  
《定 員》 10人程度

**【申込先・問い合わせ】**  
伊賀市上野丸之内500番地  
ハイトピア伊賀 4階  
男女共同参画センター(人権政策・男女共同参画課)  
☎ 22-9632 FAX 22-9666  
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp



## 病院の仕事体験！

オープンホスピタル（8月5日）



▲エコー検査の体験をし、体内の様子を観察しました。

上野総合市民病院で、オープンホスピタルを行いました。これは、将来病院で働こうと考えている人に医療の現場を体験してもらうことを目的に毎年開催しているものです。

参加者は、病院で働く医師や看護師、薬剤師など9つの部門の職員から、仕事の内容や魅力、どうすればなれるのかなどの説明を受け、実際に医療機器を使って業務体験をしました。

この日は約100人が参加し、病院のさまざまな仕事について理解を深めました。



▲看護師の説明を聞きながら採血体験をする様子

## 地域の賑やかな夏祭り

2017 しまがはら夏まつり（8月5日）

島ヶ原温泉やぶっちゃで「みんなで愛しあおうふるさとを！」をテーマに、しまがはら夏まつりが開催されました。

ステージでは、コーラスやよさこいソーラン、バンド演奏などのグループが登場し、会場を盛り上げました。そのほか、地元の団体による飲食物などの出店が立ち並び、多くの人で行列ができていました。

祭りの最後には花火の打ち上げがあり、夏の夜空を彩りました。



▲伊賀國島ヶ原荒獅子太鼓による和太鼓演奏

◀島ヶ原中学校の生徒による、力強いよさこいソーランが披露されました。

集団予防接種によりB型肝炎ウイルスに持続感染された方へ 一人で悩まずに無料個別相談会をご利用ください

# B型肝炎訴訟 (給付金請求)について

日程・会場 10月13日(金) 松阪商工会議所 商工相談室

完全予約制 ☎0120-013-621  
(ご予約受付時間) 平日 9:00~18:00

個別面談なので、他の方と顔を合わすことはございません。

無料個別相談会を行います

対象者 昭和16年7月2日~昭和63年1月27日生まれ  
※ご遺族の方も給付金請求できます

給付金 50万円~3,600万円  
※病態に応じて給付金等の内容が異なります

弁護士費用 着手金・相談料 無料  
成功報酬制 ※訴訟実費別途

弁護士法人 弁護士 豊庭亨一「あいば こういち」東京弁護士会所属 登録番号35029  
プレシャス総合法律会計事務所

東京都新宿区四谷4-3 福屋ビル6-A  
【営業時間】 平日 9:00~18:00  
☐TEL 03-5363-6333 ☐E-mail:info@precious-law.jp  
☐FAX 03-5363-6334 ☐http://precious-law.jp/

無料電話相談も  
同時受付中！お気軽にお電話ください

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。



お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など



▲立ち幅跳びをしている様子

◀力を合わせて、「チャレンジ！ファイブ」のアジャタを行いました。

## 精いっぱい頑張ったよ

### 第13回伊賀市スポーツ少年大会（8月6日）

三重県立ゆめドームうえので、伊賀市スポーツ少年大会が開かれました。

この大会は、スポーツ少年団の団員が親睦と友情を深め、団活動の活性化を図るため、毎年行われているものです。

この日は、16団から185人の子どもが参加し、立ち幅跳び・上体起こし・時間往復走など4種目について体力テストを行ったり、10人なわとび・輪くぐり・アジャタなどの5種目で合計得点を競い合うチャレンジ！ファイブを行ったりしました。

本紙16ページの「伊賀焼陶器まつり」について、わかりやすく解説します。



## こども広場

でんとう「伝統的工芸品 伊賀焼」

### 伊賀焼の特徴

今から約400万年前、琵琶湖が伊賀にあったことを知っていますか。

伊賀焼には、その琵琶湖にあった貝や植物の化石（亜炭）が積み重なった土が

使われているため、高温で焼くと、この土の成分に灰が降りかかることでガラス状（ビードロ）になります。また、土に含まれる植物の化石の部分が燃え尽きることで細かな空気の穴ができ、伊賀焼の火に強い特性を作り出します。

これらを生かして、土鍋などの日用品や、茶器・花器など個性的な焼き物が作られています。

### 陶芸体験で

### オリジナルの作品をつくらう

丸柱地区の伊賀焼伝統産業会館では、現代の伊賀焼の作品や古い伊賀焼の資料が展示され、見学することができます。そこでは、伊賀焼が作られるまでをパネルで紹介し、地元の窯元で作られた伊賀焼の作品が展示・販売されています。

また、同じ施設内に陶芸体験ができるスペースがあります。陶芸家が直接教えてくれるので、子どもから大人までが楽しむことができます。ぜひ、土に触れて自分だけのオリジナル作品をつくってみてください。

### 伊賀焼陶器まつりへ行ってみよう

今年で37回目を迎える伊賀焼陶器まつりは、市外からもたくさんの方がやってきました。いろいろな窯元や陶芸家が出品し、陶芸家たちと話をしながら自分のお気に入りの伊賀焼を見つけることができます。

この他にも、電動ロクロの陶芸体験やお茶席コーナーもあるので、伊賀焼を見て、体験してみてくださいね。

今年の陶器まつりは9月22日(金)から始まるよ！詳しくは16ページを見てね！



▲行政情報番組の「こども広場」に出演するしのちゃん

### 【問い合わせ】 観光戦略課

TEL 22・9670 FAX 22・9695

# 市長の伊賀じまん

## — 大村神社の「要石」 —



9月1日は防災の日です。これは、関東大震災の日に由来しています。人々は長い間、この日をきっかけに災害に対して警鐘を鳴らし続けてきましたが、昨今、日本列島では自然災害によって数多くの被害が発生し、いつどこでどんな災害が起こるか予測できない状況にあります。そのため、私たちは日頃から災害に備え、訓練をしておかなければなりません。

では、昔の人々はどのように災害と向き合っていたのでしょうか。防災は神仏に祈るよりほかないということだったのでしょう。伊賀は安政の大地震（1854年）に見舞われたこともあり、この地域の重要な関心事項となっています。

地震に関して、興味深い「要石」信仰というものがあります。この「要石」は、地震のもとである大なまずを押さえつけるとされ、茨城県の鹿島神宮と千葉県香取神宮にまつられています。が、実はこの伊賀にも「要石」があるのです。阿保にある大村神社にまつられていて、近年、人々の防災意識の高まりとともに注目

▶要石社  
▼願掛け水かけなまず



を浴び、各地からバスでお参りに来られるそうです。

近い将来、南海トラフ巨大地震が起きると想定されていますが、このように全国でも珍しい「要石」をまつる神社が伊賀にあるということは大変頼もしいことです。これは、先人から受け継いだ地域の安全・安心に対する人々の思いの表れであり、ほかにないご利益と言えそうです。今後も伊賀の自慢としてしっかりと注目し、市外の人にも知っていただきたいと思っています。

ちなみに、個人的に少し気になっていることは、この境内にある近年作られた「願掛け水かけなまず」の尻尾が金魚のように二股に分かれていることです。この形は、なまずの生態としては絶対にありえないことだと思うのですが、まあそこは、通常とは異なる形のものにこそご利益が宿ののだろうと、なんとか納得しているところです。皆さんもぜひ訪れ、その不思議な形も一度確かめてみてください。

(伊賀市長 岡本 栄)

## ◆今一度、災害への心構えを新たにしましょう

# 「防災の日」と「防災週間」

【問い合わせ】総合危機管理課  
☎ 22-9640 FAX 24-0444

9月1日は「防災の日」、8月30日～9月5日は「防災週間」と定められ、災害に対する認識を新たにしている機会となっています。

そこで、近い将来に発生が予想されている南海トラフ巨大地震とその被害について考えてみましょう。

### ◆南海トラフとは？

フィリピン海プレートの活動で、静岡県伊豆半島付近から愛知・三重・和歌山・徳島・高知・宮崎県沖の浅い海域にある連続した大きな溝のことで、三重県などに大きな被害を発生させる地震の震源域と考えられています。

### ◆地震発生周期は？

地震は約100～150年の周期で発生しており、国は、今後30年以内に発生する確率は70%としています。

### ◆伊賀市への被害は？

全国で約32万人が死亡し、県内でも5万3,000人が亡くなることが想定されています。伊賀市では、市内のほぼ全域で震度6弱の地震が発生し、1,900棟の建物が倒壊、それらが原因で70人の死者・200人の重

傷者・1,300人の軽傷者が発生すると推計されています。※これらの被害数は最悪の条件の場合の推計です。

### ◆「減災」の取り組みで被害を最小限に

建物耐震補強や家具固定などの事前対策によってこれらの被害を軽減させる「減災」の取り組みが必要です。

災害が発生すれば、ご近所での助け合い（共助）が大切ですが、自分の命を失ったりけがをすれば助け合うことができません。まずは家族や自らの命を守る取り組み（自助）が必要です。

### ～防災訓練にご参加ください～

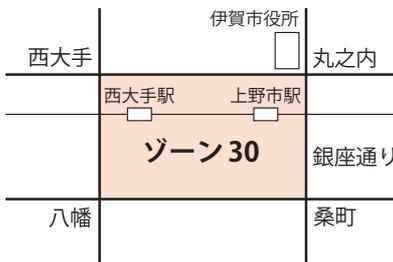
世界津波の日である11月5日(日)に、直下型地震(内陸部)と海溝型地震(沿岸部)が時間差で発生した想定で、地域や多くの関係機関と共に三重県・伊賀市・尾鷲市・紀北町総合防災訓練を実施します。

災害対応力を向上させるため、安否確認・避難所開設運営訓練・救出救助訓練・物資輸送訓練などを行う予定です。皆さんも各地域で実施される訓練に積極的に参加してください。

## 伊賀警察署だより



### 「ゾーン30規制」で安全の確保を



伊賀警察署では、上野丸之内地内に「ゾーン30」という区域を設けました。これは、歩行者などが安全に通行できるよう、一定の区域で

時速30kmの速度規制を実施する交通事故防止対策のことです。

この区域には小・中学校の通学路が含まれており、また、保育園やスーパーマーケット、民家などが立ち並び、多数の歩行者や自転車が通行している一方で、抜け道としてスピードを上げて車を運転する人が多く、大変危険でした。そこで、安全を確保するため、区域内の速度抑制を図りました。

速度を守り、安全運転に努めていただきますようご協力をお願いします。

【問い合わせ】 伊賀警察署 ☎ 21-0110

## 公共交通を利用しましょう

### 9月20日は「バスの日」です

明治36年に京都市で日本初の営業バスが走った9月20日を記念して、昭和62年に「バスの日」が制定されました。

市内には多くのバス路線がありますが、都市部と伊賀を結ぶ高速バス路線もあり、現在、品川・横浜・名古屋・大阪・京都への高速バスが運行しています。

8月から大阪線の停留所に「国道大内（名阪上野忍者ドライブイン前）」、京都線の停留所に「道の駅あやま」が新設され、名古屋線の一部には新型車両が導入されたことで利便性や快適性が向上しました。

高速バスなら移動中にゆっくりとくつろげ、旅先で駐車場を探す必要がありません。いつもマイカー利用だという人も、高速バスを利用してみませんか。

#### 【問い合わせ】

交通政策課

☎ 22-9663 FAX 22-9852

三重交通㈱伊賀営業所

☎ 66-3715

〈7・8・9月〉

公共交通機関  
利用促進期間

～お出かけに  
公共交通 つかう夏～

## 明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

### 「ひきこもり」を知っていますか —生活支援課—

「ひきこもり」とは、長期にわたって社会に参加（学校に通う・仕事をする・友達と関わりをもつなど）しておらず、主に自宅にいる状態を表す言葉です。

内閣府は、昨年9月、15～39歳の「ひきこもり」の人数が全国で推計54万1,000人との調査結果を発表しました。伊賀市では、民生委員・児童委員の協力を得て2015（平成27）年度に調査したところ、いわゆる「ひきこもり」状態などの65歳未満の人が132人いるとの結果を得ました。最近ではひきこもりの長期化・高齢化も指摘されています。

さて、「ひきこもり」の背景にはどのようなことがあるのでしょうか。人はさまざまな方法で日々の生活で受けるストレスに対処しながら生活しています。そして、何らかの理由でストレスに対処できなくなったとき、ストレスを避けるために社

会と関わろうとするエネルギーが低下します。この状態が長引くと、本人の力だけで回復し社会と関わるのが難しくなってきます。ストレスに対処できない理由は、そのストレスが本人の対処能力を超えるほど大きいことや、病気や障がいなどでストレス対処能力が低下するなどさまざまです。

「ひきこもり」は一見さぼっているように見えるかもしれませんが、その内面では大きな不安や葛藤を抱えています。本人にとって安心・安全な環境や理解してくれる人の存在があれば、エネルギーは少しずつ、ゆっくりと段階的に回復していきます。

回復にかかる時間は人それぞれです。私たち一人ひとりが、「ひきこもり」の人にとって安心・安全な環境や理解してくれる人となれるように、まずは「ひきこもり」について正しく理解することが必要ではないでしょうか。

■ご意見などは人権政策・男女共同参画課 ☎ 47-1286 FAX 47-1288 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

# 図書館 だより

## 《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999  
 いがまち図書室 (いがまち公民館内) ☎ 45-9122  
 島ヶ原図書室 (島ヶ原会館内) ☎ 59-2291  
 阿山図書室 (あやま文化センター内) ☎ 43-0154  
 大山田図書室 (大山田公民館内) ☎ 47-1175  
 青山図書室 (青山公民館内) ☎ 52-1110

## 今月の新着図書

### ☑一般書

『遺すことば 作家たちのがん闘病記』  
 青山 文平 ほか／著

作家たちは、ペンの力でいかに病と向き合ったのか。小説家をはじめ、歌人やエッセイスト、漫画家ら17人が綴った、がんの体験記・闘病記を収録した一冊です。

### ☑絵本

『ゆめねこ』  
 真珠 まりこ／さく・え

ある夜、けんちゃんのところにやってきた、謎のねこ。そのビー玉みたいな目を見ていると、くるくる目がまわってしまっ…?! 不思議で楽しい絵本です。

### ■一般書

『ドラキュラ女子のための貧血ケア手帖』  
 濱木 珠恵／著

『ぐるぐる♡博物館』 三浦 しをん／著

### ■児童書

『りすのきょうだいとふしぎなたね』  
 小手鞠 るい／作、土田 義晴／絵

『はまべでひろったよ』 ひさかたチャイルド

『りりちゃんのふしぎな虫めがね』  
 最上 一平／作、青山 友美／絵

### ■絵本

『ようかいえんのなつまつり』  
 白土 あつこ／作・絵

『はなくそにんじゃ』  
 よしむら あきこ／作・絵・デザイン

## 図書館 (室) からのお知らせ

### ～伊賀鉄道開業 10 周年企画展～

#### ◆いがつどうにのってみよう

伊賀鉄道が開業して今年で 10 周年を迎えました。これを記念して伊賀鉄道の部品などを展示します。

【展示期間】 9月27日(水)～10月1日(日)

※9月30日(土)・10月1日(日)の午前10時～午後4時には、伊賀線ジオラマ展示を行います。

【ところ】 上野図書館 2階

#### ◆でんしゃがはしるおはなし会

電車など乗り物の絵本や紙芝居の読み聞かせをします。

【とき】 9月30日(土)

①午前10時30分～ (小さい子向け)

②午後2時～ (小学生向け)

【ところ】 上野図書館 2階視聴覚室

【問い合わせ】 上野図書館



### 《人形劇がやってきた》

【とき】

9月5日(火) 午前10時30分～11時

【ところ】 青山図書室

### 【内容】

人形劇「ジャックと豆の木」

(出演：人形劇ボランティア マンマミーダ)

【問い合わせ】 青山公民館

## 9月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分～1時間程度)

とき	ところ	催物 (読み手)	とき	ところ	催物 (読み手)
8日(金) 13:30～	青山図書室	おとなカフェ ※大人対象	26日(火)	10:30～ 島ヶ原子育て支援センター	読み聞かせ会 (ネェよんで)
9日(土) 10:30～	上野図書館 大山田図書室	おはなしの会 おはなしたいむ (きらきら)		11:00～ 青山図書室	おはなしなあに?
13日(水) 10:30～	いがまち図書室	ミニサロン「ひまわり」	27日(水) 10:30～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
14日(木) 10:30～	上野図書館	えほんのひろば(ちいさなねこ)	30日(土) 10:00～	いがまち図書室	読み聞かせ会 (ぶらんこ)
17日(日) 10:30～	阿山図書室	読み聞かせの会 (はあと&はあと)	10月4日(水) 10:00～	いがまち図書室	絵本の時間(お話の国アリス)
20日(水) 10:30～	上野図書館	えほんの森 (よもよも)	10月6日(金) 10:30～	上野図書館	絵本と音のカーニバル(Twinkle)
23日(土) 10:30～	上野図書館	おはなしの会			

# 9月の二次救急実施病院

## ◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
*小児科以外の診療科です。					1 上野	2 名張
3 名張	4 岡波	5 名張	6 岡波・名張	7 名張	8 上野	9 上野
10 岡波	11 岡波	12 上野	13 岡波・名張	14 名張	15 上野	16 名張
17 名張	18 岡波	19 名張	20 岡波・名張	21 名張	22 上野	23 上野
24 岡波	25 岡波	26 上野	27 岡波・名張	28 名張	29 上野	30 名張

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分  
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》  
月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分  
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分  
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

救急車で搬送限定ではありませんが、必ず事前に連絡が必要です。

- 【上野総合市民病院 (☎ 24-1111)】
- 【名張市立病院 (☎ 61-1100)】
- 【岡波総合病院 (☎ 21-3135)】

※重症者が重なり、診察できない場合があります。また、非当番日は救急の受け入れを行いません。  
※二次救急（重症）の人が対象です。

## ◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル 24

☎ 0120-4199-22

心と体のさまざまな相談に、24時間体制でお応えします。  
※通話料・相談料は無料です。

## ◎伊賀市応急診療所（一次救急）【診療科目】 一般診療・小児科

【所在地】 上野桑町 1615 番地 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時  
※受付は、診療終了時刻の30分前までをお願いします。

◆夜間・日曜日・祝日診療を行っている医療機関は、医療ネットみえコールセンター (☎ 24-1199) へお問い合わせください。

## 情報交流ひろば

# となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

亀山市

## ～忍者になってミッションをクリア～ NINJA THE REAL

参加者が忍者になり、4人1組で挑戦する体験型アトラクション「NINJA THE REAL」が開催されます。



4つのステージアトラクションを、頭脳・心・技・体を使い、チームで全ステージのクリアをめざします。忍者気分を味わいに、ぜひお越しください。

【とき】 9月23日(土・祝) 午前9時～午後5時

【ところ】

旧公立甲賀病院跡地（甲賀市水口町鹿深3-39）

【アクセス】

近江鉄道本線「水口城南駅」から徒歩約10分  
新名神高速道路「甲賀土山IC」から約20分

※申し込み・参加費が必要。詳しくはホームページをご覧ください。（「NINJA THE REAL」で検索）

【問い合わせ】 (公社)水口青年会議所

☎ 0748-62-3009 FAX 0748-62-0664

【問い合わせ】 甲賀市広報課 ☎ 0748-69-2101

## ～かめやま文化年2017かめやま芸術祭～ 亀山トリエンナーレ2017

3年に一度の現代アートの祭典として、海外や全国から102組のアーティストたちが集い、まちがアートに染まります。ぜひお越しください。



○亀山トリエンナーレ2017

【とき】 9月24日(日)～10月15日(日)

午前10時～午後5時(最終日のみ午後4時まで)

【ところ】 亀山市東町商店街、西町周辺

○アートイベント

【とき】 10月8日(日) 午前10時～

【ところ】 亀山市東町商店街など

【内容】 路上公開制作や似顔絵広場、子どもたちのパレードなど

【アクセス】 JR「亀山駅」から徒歩約15分

【問い合わせ】 亀山市市民文化部文化振興局文化スポーツ室 ☎ 0595-84-5079

【問い合わせ】 亀山市広報秘書室 ☎ 0595-84-5021

病気になるにくい  
カラダを作る  
健康レシピ

## きのこことスモークサーモンの クリームチーズマリネ



運動の秋。ビタミンDで丈夫な骨を作りましょう

きのこや鮭に多く含まれるビタミンDはカルシウムの吸収を促進する骨の健康に必須の栄養素です。厚生労働省の示すビタミンDの1日の目安量をこの1品で摂ることができます。さらに、ビタミンDは太陽の光に当たることで皮膚でもつくられます。カルシウムとビタミンDを積極的に摂り、外で体を動かして骨に良い生活をしましょう。

### 材料 (2人分)

- スモークサーモン……………50g (4枚)
- マイタケ…60g (2/3パック) シイタケ…60g (2,3個)
- サツマイモ…80g おろしにんにく…小さじ1/2
- オリーブ油……………小さじ1/2 塩・胡椒……………少々
- ◎クリームチーズ……………30g
- ◎牛乳……………大さじ1/2 ◎レモン汁…小さじ1/2

1. クリームチーズを室温に戻す。
2. ボウルに◎の材料をすべて入れ、混ぜ合わせる。
3. スモークサーモン・マイタケ・シイタケは食べやすい大きさに切る。サツマイモはさいの目切りにし、電子レンジ (600W) で3分加熱する。
4. オリーブ油を熱したフライパンで、おろしにんにく・マイタケ・シイタケ・サツマイモを炒め、塩・黒胡椒を振りかける。
5. 4を2のボウルに入れ、熱いうちにソースを混ぜ合わせる。少し冷めたら、スモークサーモンを加え、混ぜ合わせる。

(1人分：エネルギー 173kcal、塩分 1.2g)

きのこことスモークサーモンの  
クリームチーズマリネ



スパニッシュオムレツ

コンソメスープ

じゃこおにぎり



上野総合市民病院 管理栄養士による健康レシピです。

## 歴史の編さんと『伊賀市史』

第七巻まもなく発行

市史編さんだより (48)

伊賀市の歴史を後世に伝えるとともに、その魅力を市内外に発信するため合併と同時に進めてきた伊賀市史編さん事業は、まもなく発行する第七巻年表・索引をもって完結します。伊賀の歴史の主な編さんを振り返ると、江戸時代の貞享4年(1687)に『伊水温故』、宝暦13年(1763)に『三国地志』がまとめられました。また、大正9年(1920)には、旧名賀郡(伊賀市南部と名張市)の歴史をまとめた『名賀郡史』が発行されました。さらに、合併前の旧町村では昭和55年(1980)前後、旧上野市では昭和36年に編さん事業が行われ、各市町村史が刊行されました。

このように、それぞれの時代において、移りゆく地域の歴史を書き留めておこうという意識のもと、編さんは続けられてきました。

『伊賀市史』は、これら先人たちが積み重ねた成果を抛りどころとして、現代の視点で伊賀の歴史を描きました。私たちが自らを見つめなおし、新しい時代を切り開くための参考書となることを願うとともに、後世に伊賀の歴史を編さんするとき、ひも解かれる書物であってほしいと思います。

まもなく発行する『伊賀市史』第七巻年表・索引では、伊賀に古琵琶湖があった時代から平成27年までのさまざまな出来事を年表としてまとめました。また、『伊賀市史』通史編に登場した言葉約8,000語を索引に収め、編さん事業の経緯をまとめたものも加えました。さらに「市史編さんだより」を総集編として別冊にまとめました。本文約430ページ、別冊約70ページです。

11月から購入予約の受付を開始し、平成30年1月には市内の書店などで販売を始める予定です。ご予約をいただいた場合、特価2,000円(定価2,500円)でお求めいただけます。

購入方法などは、市ホームページや書店でご案内します。詳しくはお問い合わせください。

総務課市史編さん係

☎ 52・4380 FAX 52・4381



▲『伊賀市史』通史編・資料編